



PHILIP MORRIS JAPAN

フィリップ モリス ジャパン
報道用資料

Delivering
A SMOKE-FREE
FUTURE



より良い選択ができる未来へ

2014年に誰が想像したでしょう。

IQOSに切替える人々の選択が、加熱式たばこの可能性を広げた画期的な取組みが、社会に、そして私たちの業界になにより大きな変革期を迎えさせてくれることを。

私たちは業界に先駆け、1990年代より革新的なテクノロジーに投資し、2014年にIQOSを販売。変革への道をユーザーとパートナーとともに歩み始めました。

製品のクオリティにこだわりつづけ、
イノベーションを重ねている今この瞬間も、まだ通過点に過ぎません。
いずれ紙巻たばこが過去のものとなり、歴史上の存在となるまで。

「煙のない社会」の実現に向けて
私たちの歩みはこれからも続いていきます。

CONTENTS

01 フィリップ モリス ジャパンの紹介	P4
会社概要	P5
PMJのビジョン	P6
社長メッセージ	P7
数字で見るPMJ	P8
PMIの業績について	P9
PMJに対する社会的評価	P10
CSRの取組み	P11
02 「煙のない社会」の実現に向けて	P12
煙のない社会	P13
喫煙環境の整備	P14
03 研究開発への取組み	P15
たばこハーム・リダクション	P16
IQOSのリスク低減可能性の科学的実証	P18
たばこ製品との違い	P19
PMIの研究開発施設	P20
日本におけるPMIサイエンス	P21
04 たばこ規制環境について	P22
米国食品医薬品局 (FDA) へのMRTP申請	P23
日本におけるたばこ規制環境	P24
05 IQOSおよび煙の出ない製品について	P25
IQOSの概要	P26
スマートコアスティック®の技術	P27
IQOS ILUMAシリーズ	P28
製品ラインアップ	P29
IQOSの販売場所・サポート	P30
lil HYBRID™3.0	P31
ZYN by IQOS	P32

会社概要

PMJのビジョン

社長メッセージ

数字で見るPMJ

PMIの業績について

PMJに対する社会的評価


CSRの取組み

フィリップ モリス ジャパンの紹介

01

会社概要

フィリップ モリス インターナショナル Philip Morris International Inc. (PMI)


設立	1847年 英国でフィリップ モリス社として設立		
本社所在地	米国・コネチカット州スタンフォード		
統括本部	スイス・ローザンヌ		
代表者	PMIグループCEO：ヤツェック・オルザック (Jacek Olczak) PMI CEO：フレデリック・デヴィルドウ (Frederic de Wilde)		
従業員	約84,900名以上		
ビジネスを展開しているマーケット	約170市場 (製造工場拠点：約50か所)		

PMIの製品ポートフォリオは、主に紙巻たばこおよび煙の出ないたばこまたはニコチン含有製品で構成されています。

ヤツェック・オルザック (Jacek Olczak)

フレデリック・デヴィルドウ (Frederic de Wilde)

フィリップ モリス ジャパン合同会社 Philip Morris Japan Limited (PMJ)

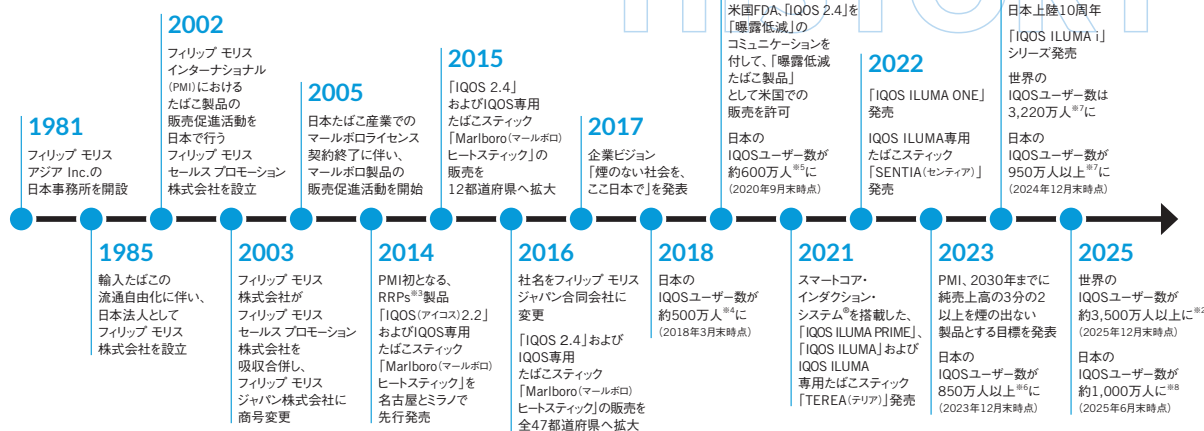
設立	1985年	
代表者	コスタス・サルヴァラス (Kostas Salvaras)	
従業員	約1,600名	
ブランド	加熱式たばこ デバイス：IQOS ILUMA (アイコスイルマ) シリーズ 加熱式たばこ：TEREA (テリア)、SENTIA (センティア) オーラルたばこパウチ製品：ZYN (ジン) by IQOS*1 紙巻たばこ：Marlboro (マールボロ)、Lark (ラク)、Parliament (パラメント)、Virginia S. (バージニア・エス)	
国内たばこ市場シェア	43.0%*2	

PMJは、PMIの日本における子会社で、日本で販売されるPMIの取扱う製品のマーケティング・販売促進活動を行っています。

コスタス・サルヴァラス (Kostas Salvaras)

フィリップ モリス ジャパンの沿革

HISTORY



*1 東京都内のみ。 *2 PMI 2025年第4四半期および通期決算資料(2026年2月6日発表) *3 RRP (リスクを低減する可能性のある製品)は、紙巻たばこの喫煙を継続した場合と比較して、同製品に切替えた20歳以上の喫煙者にとって害のリスクが少なくなるか、少なくとも少なくなる可能性のある製品を指すものとして使用している言葉です。開発、科学的評価、市販化といった異なる段階にある様々なRRPsが存在します。RRPsはたばこ葉を燃やさないで、紙巻たばこの煙に含まれる量と比較して、発生する有害および有害成分ははるかに少なくなっています。 *4 PMJ プレスリリース資料(2018年5月25日発表) IQOSユーザーとは、直近7日間における1日のたばこ製品の消費量の中で少なくとも一部PMIの加熱式たばこ製品を含むと推定される成人喫煙者数 *5 PMI 2020年第3四半期決算資料(2020年10月20日発表) *6 PMI 2023年第4四半期および通期決算資料(2024年2月8日発表) *7 PMI 2024年第4四半期および通期決算資料(2025年2月6日発表) *8 PMI 2025年第2四半期決算資料(2025年7月22日発表)

PMJのビジョン

煙のない社会を、ここ日本で フィリップ モリス ジャパンのビジョン

私たちは企業ビジョンである「煙のない社会」の実現を目指し、紙巻たばこ事業から段階的に撤退し、煙の出ない製品への切替えを促進しています。

今後も喫煙を続ける意思を持つ一人でも多くの成人喫煙者^{*1}に向けて優れた代替製品を幅広く提供することで、健康リスクの低減や公衆衛生の向上、また完全な禁煙を促すことができると考えています。

煙を出さずに使用できる革新的な製品を開発・発売して以来、すでに世界中で推定4,350万人^{*2}の方々がPMIの煙の出ない製品を使用しています。

時代が大きく変化していく中、私たちは流れに身をゆだねるのではなく、会社の新しい方向性を打ち出し、大きな一歩を踏み出しました。

今後も研究開発を進め、この大胆な企業ビジョンを着実に進めてまいります。



フィリップ モリス ジャパンについて

フィリップ モリス ジャパンは、米国を除く世界各国でたばこ事業を展開する世界屈指のたばこ会社であるフィリップ モリス インターナショナルの日本法人です。加熱式たばこ「IQOS ILUMA i(アイコス イルマ アイ)」シリーズ、「IQOS ILUMA(アイコス イルマ)」シリーズをはじめ、マールボロ、ラク、パラメント、バージニア・エスといった、フィリップ モリス インターナショナルの取扱う製品のマーケティングおよび販売促進活動を行っています。当社は1985年に日本で事業を開始して以来、着実に成長を遂げ、今日では全国に約1,600名^{*3}の従業員を擁し、日本のたばこ市場で43.0%のシェア^{*2}を有する、加熱式たばこを中心に市場をけん引する企業です。当社は「煙のない(スモークフリー)社会を、ここ日本で」の実現をビジョンとして掲げ、変革を推進しています。

*1 本資料における「成人喫煙者」は日本においては20歳以上を指します。 *2 2025年12月時点。PMI 2025年第4四半期および通期決算資料(2026年2月6日発表) *3 2025年12月時点

社長メッセージ

日本は世界でも先進的な「煙のない市場」

フィリップ モリス ジャパン(PMJ)は、20歳以上の喫煙者の方々、社会、そして未来に対する責任を事業の軸として明確に認識し、活動しています。私たちの責任は、紙巻たばこを科学的根拠に基づく煙の出ない製品へと置き換えていくことで、紙巻たばこのない社会の実現を加速し、20歳以上の喫煙者により良い選択肢を提供することです。これは、PMJの親会社であるフィリップ モリス インターナショナル (PMI)とともに進める変革のあらゆる歩みを導く指針となっています。

PMI全体では、2030年までに煙の出ない製品が純売上の大半を占める事業構造へと変革を進めています。日本においても、2014年のIQOS発売と、2017年の「煙のない社会を、ここ日本で」というビジョンの発表以降、その方向性が具体的な成果として表れ、市場はかつてないスピードで変化を遂げてきました。現在、日本ではニコチン製品全体に占める加熱式たばこの割合が、すでに過半数^{*1}となっています。また、IQOSのユーザー数も堅調に増加を続け、2025年時点で1,000万人を超え^{*2}ています。

日本の市場は、世界の中でも先進的な「煙の出ない市場」として位置づけられています。これは、イノベーション、科学、そしてより良い選択肢が一体となることで実現してきたものです。

これらの進展は、科学や技術、デジタルサービス、カスタマーサポートを組み合わせた統合的なエコシステムによって支えられています。さらに、拡大を続けるマルチカテゴリー展開を通じて、20歳以上の喫煙者に対し、責任あるかたちで多様な選択肢を提供しています。

私たちの歩みは、単なるビジネスの変革に留まるものではありません。

PMJは40年以上、日本で事業を展開し、日本の文化や価値観を尊重しながら歩んできました。私たちは、透明性を重んじ、科学的根拠に基づく対話を大切にしながら、社会と真摯に関わることで、信頼が築かれるものだと考えています。

私たちは今後も、科学、イノベーション、そして責任を軸に歩みを進め、日本で得た知見をグローバルにも生かしてまいります。そして、これまで支えてくださった消費者の皆さま、ビジネスパートナー、地域社会、そして社員も含めすべての皆さまへ心より感謝いたします。引き続き社会とともに「煙のない社会」の実現に向けて、着実に取組んでまいります。



フィリップ モリス ジャパン合同会社 社長
コスタス・サルヴァラス (Kostas Salvaras)

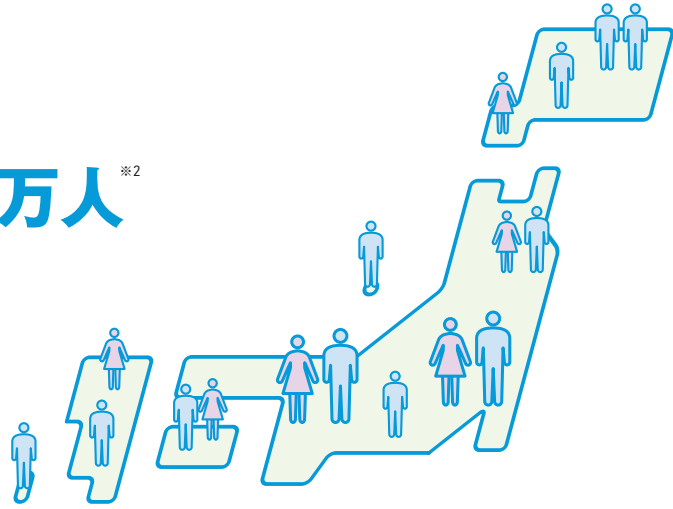
1996年にPMIのEU地域に入社。ギリシャでマーケティング、セールス、マネジメントの主要ポジションを歴任。2010年以降はロシアおよびベラルーシで事業運営を統括し、2016年にはRRP(リスク低減の可能性のある製品)部門のバイス・プレジデントとして同地域のビジネスを主導した。2018年に日本に赴任後も複数地域で要職を務め、国や機能を横断した豊富なマネジメント経験を有する。2026年5月より再び日本市場を担当、PMJ社長に着任。

^{*1} 販売本数ベース。2025年12月時点。PMI 2025年第4四半期および通期決算資料(2026年2月6日発表) ^{*2} 2025年6月時点。PMI 2025年第2四半期および通期決算資料(2025年7月22日発表)

数字で見るPMJ

IQOSユーザー数^{※1}

1,000万人^{※2}

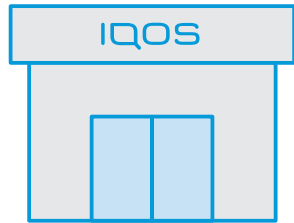


IQOSストア

4店舗^{※3}

所在地:

札幌、銀座、
名古屋、心斎橋



リサイクル拠点

1か所^{※3}



従業員の国籍数

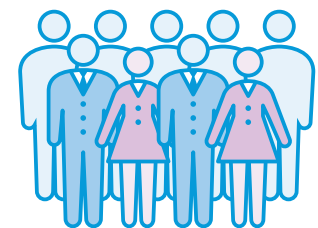
40か国^{※3}



全従業員

1,600人^{※3}

うち約1,000人が
現場営業に従事^{※3}



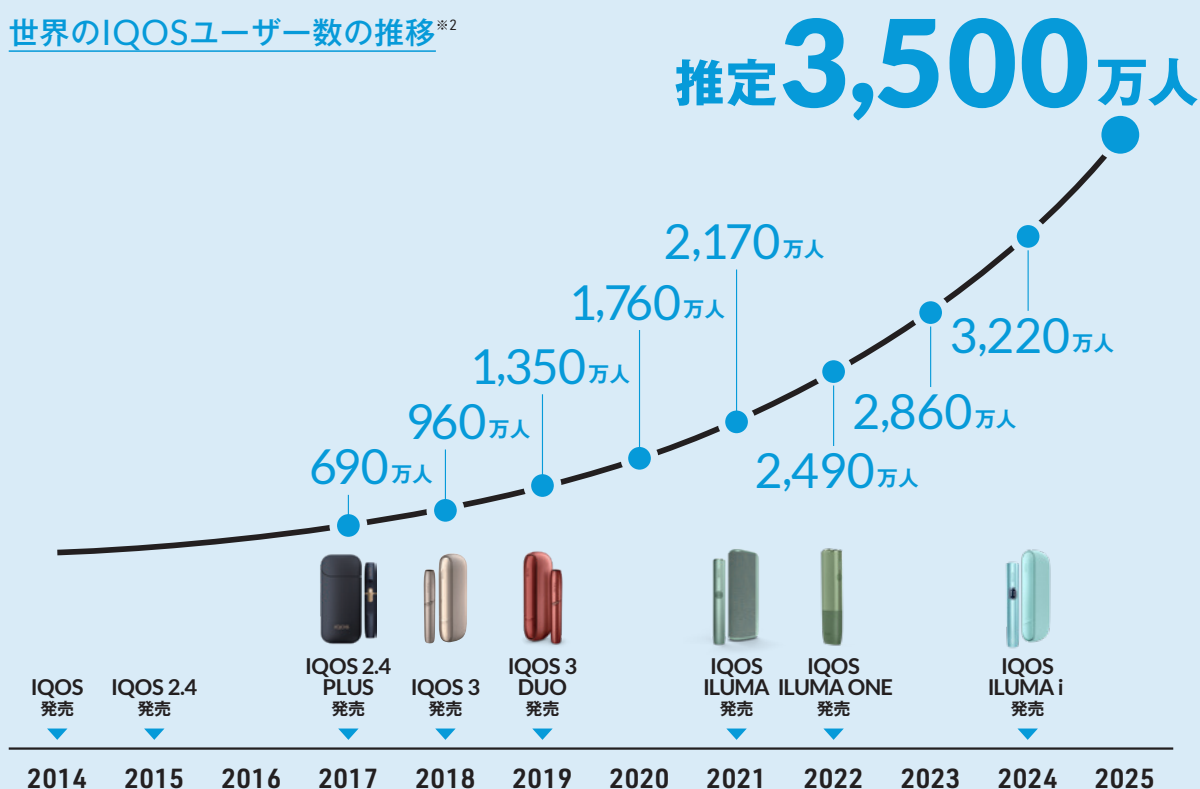
※1 直近7日間における1日のたばこ製品の消費量の中に少なくとも一部PMIの加熱式たばこ製品を含むと推定される20歳以上の喫煙者
※2 2025年6月時点。PMI 2025年第2四半期および通期決算資料(2025年7月22日発表) ※3 2025年12月時点

PMIの業績について

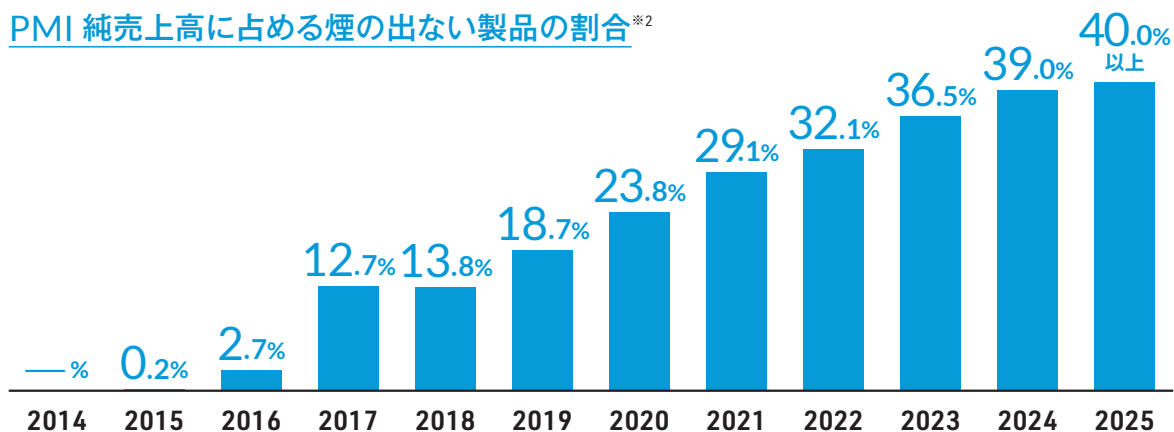
世界のIQOSユーザー数は推定3,500万人を突破

世界のIQOSユーザー数^{※1}は順調に拡大し、2025年12月時点で推定3,500万人に到達。また、煙の出ない製品のPMI純売上高に占める割合は年々増加し、40%以上となっています。^{※2}

世界のIQOSユーザー数の推移^{※2}



PMI 純売上高に占める煙の出ない製品の割合^{※2}



※1 直近7日間における1日のたばこ製品の消費量の中に少なくとも一部PMIの加熱式たばこ製品を含むと推定される成人喫煙者数
 ※2 2025年12月時点。PMI 2025年第4四半期および通期決算資料(2026年2月6日発表)

PMJに対する社会的評価

世界的な第三者機関からも評価される先進的な就業環境

PMJの変革を実現するためには、従業員一人ひとりが健康で意欲的に働くことができる労働環境が重要です。そのため、PMJでは共に働くすべての人々が心身ともに健全でいられる職場を目指すとともに、多様な才能が活躍できるインクルーシブな環境づくりに注力しています。柔軟な働き方制度や従業員の健康・安全への配慮、ダイバーシティ推進など、先進的な就業環境づくりは、外部機関からも評価され、国際的な認証を継続して取得しています。

男女間の賃金格差がない企業として 2025年の取得で10年目の節目

Global EQUAL-SALARY Certification

「Global EQUAL-SALARY Certification」(グローバル認証)とは、従業員に平等な賃金と成長の機会を提供し、事業を行うすべての場所で公正な労働文化を育てていることを評価する制度です。PMIが同認証を取得するのは2025年で3回目。PMJは2016年に国内で初めて認証を獲得し、2025年で10年目の節目を迎えました。



優良な雇用環境と人事制度が 評価され、7年連続の認定

トップ・エンプロイヤー

世界の企業の人事制度と雇用環境を評価し、高い基準を満たした優良企業に対して贈られるグローバルな認定制度「トップ・エンプロイヤー」。PMJは2026年で7年連続の認定を達成いたしました。なお、PMIは10年連続で「グローバル・トップ・エンプロイヤー」の認定を受けています。



日本最大規模の女性アワードで PMJ史上最高の第2位を受賞

Forbes JAPAN WOMEN AWARD 2022

PMJは、Forbes JAPANが主催する「Forbes JAPAN WOMEN AWARD 2022」の企業部門別ランキング(従業員規模別1001名以上の部)において第2位を受賞。2016年に初エントリーされて以降、PMJ史上最高順位を更新いたしました。



2025年版「働きがいのある会社」 認定において、3度目の選出

Great Place To Work®

国際的に認められた「働きがいのある会社」の認定制度である「Great Place To Work®」において、PMJは2025年度に3度目の認定を受けました。2024~2025年度には、PMI傘下のPMJを含む9社が同認証を取得しています。



CSRの取組み

地域の社会課題に向き合うPMJ

PMJは、事業戦略の中核にサステナビリティを据え、環境・社会課題への貢献を目指しています。その基本的な方針は、「リスクを完全になくせなくとも、その害を減らす」というハーム・リダクションの考えに基づいています。

防災・減災

自然災害が避けがたい日本において、避難生活で直面する課題は十分に解決されていません。PMJは日本社会に深く根ざした企業市民として、課題解決に取り組んでいます。



避難生活支援ネットワーク「EDAN」

PMJが発起人となり、特定非営利活動法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD)と2025年9月に共同で設立した、避難生活に特化した支援ネットワークです。TKB(トイレ・キッチン・ベッド)と言われる、人の生命や尊厳を守るエッセンシャルな物資を平時から備蓄し、発災時に「まとめて迅速に」、「もれなく、むらなく」届けることを目指します。

地域づくり支援

持続的な地域づくりに貢献すべく、近年は企業版ふるさと納税を活用した取組みを加速させています。



2023年より合計25の自治体に「企業版ふるさと納税」を実施しました。2024年には埼玉県(写真上)や沖縄県宜野湾市(写真下)などへ寄付を実施。寄付金は、埼玉県では「渋沢栄一創業プロジェクトの推進」、宜野湾市では「市民が健康で安心して住み続けられる、時代に合った都市をつくる事業」に活用されました。

農業支援

PMJは地域農業支援のため、「農業未来プロジェクト」を運営。短期および中長期的な人材確保モデルの構築やインターネットを介した情報発信、農家のネットワークづくりの支援などを行っています。



熊本県人吉球磨地域

農家の魅力を発信する情報発信事業、若手農家をつなげるネットワーキング事業、農家共通の課題への経営課題サポート事業の3つを展開しています。



岩手県二戸地域、岩手町

生産性向上のための先駆的技術の導入、首都圏などでの認知度向上を図るブランディングプロジェクトを実施しています。



青森県八戸圏域

新たな技術の導入支援をはじめ、デジタルでの情報発信、短期および中長期的な人材確保モデルの構築を実施しています。

煙のない社会

喫煙環境の整備

「煙のない社会」の実現に向けて

02

煙のない社会

「煙のない社会」の実現に向けて

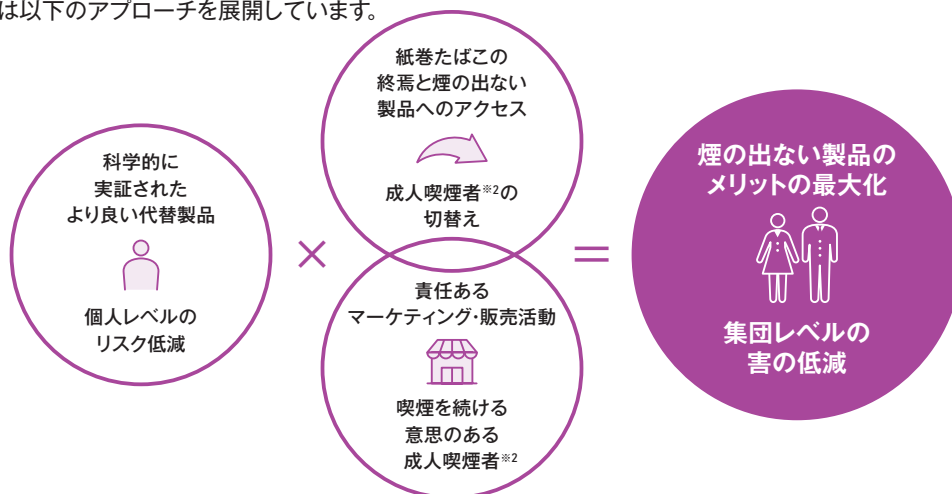
私たちは会社の将来を煙の出ない製品に託し、最終的に紙巻たばこ事業から撤退することを公に表明した唯一のたばこ会社であり、「煙のない社会」の実現に向けてその姿勢を示しています。

私たちは日本国内のすべてのステークホルダーと協力して、従来の紙巻たばこをより良い代替品に切替えていくことを表明しています。私たちが目指すのは、健康へのリスクを低減する加熱式たばこ製品の開発によって業界のリーダーかつパイオニアとなり、紙巻たばこによる煙のない日本を作り上げていくことです。

スタジアム、カフェ、世界遺産、オフィスなど、消費者との接点となる数多くの場所を紙巻たばこによる煙のない場所にし、加熱式たばこの愛用者が指定された適切な場所で加熱式たばこ製品を使用できるよう支援しています。

煙の出ない製品のメリットの最大化^{※1}

紙巻たばこの終焉を段階的に進めるために、オペレーションとバリューチェーンを変革し、紙巻たばこよりも害が低減されたと科学的に実証された代替製品の開発と評価、市販化を進めています。煙の出ない製品のメリットを最大化するために、私たちは以下のアプローチを展開しています。



紙巻たばこからの段階的な撤退^{※1}

喫煙関連疾患の主な原因はニコチンではなく、紙巻たばこが燃焼している時に発生する煙に含まれる有害および有害性成分によるものであることが広く知られています^{※3}。当社は、喫煙を続ける意思を持つ成人喫煙者^{※2}に、科学的根拠に基づき、より良い選択肢を提供し、できるだけ早く、紙巻たばこから段階的に撤退することを目指しています。ただし、加熱式たばこなどの煙の出ない製品にもリスクがないわけではなく、吸っていない人は吸い始めない、喫煙している人は禁煙する、それが最善の選択です。

紙巻たばこ事業を売却すれば、紙巻たばこからの撤退という目標をより早く達成できますが、売却先企業が紙巻たばこ事業による収益最大化を目指してしまう可能性があり、社会全体のたばこの問題を解決することにはなりません。そのため、当社が責任を持って紙巻たばこを販売し続けながらも、代替製品への切替を促し、紙巻たばこから段階的に撤退していく必要があると考えています。この考えに基づき、「煙の出ない製品」からの売上高を高める目標や、紙巻たばこの出荷量を減らす目標を掲げています。

※1 出典：Philip Morris Japan サステナビリティレポート 2022より一部抜粋 ※2 本資料における「成人喫煙者」は日本においては20歳以上を指します。
※3 出典：Royal College of Physicians (2016) Nicotine without smoke: Tobacco harm reduction, London: RC

喫煙環境の整備

加熱式たばこ専用エリアの取組み

2020年4月に全面施行された改正健康増進法を受けて、日本各地で受動喫煙の防止を強化する動きがみられます。PMJは、公共の場所での喫煙を規制する措置を支援し、その一環として喫煙環境についての助言を必要とする事業主様や施設管理権原者様に加熱式たばこを活用した環境整備を提案しています。

「煙のない社会」を実現するための日本の取組みは世界をリードしており、加熱式たばこ専用スペースの設置が全国に広がりを見せています。

事例紹介



平泉町(岩手県)

PMJは同町と「たばこの煙のない平泉町を目指す」協定書を締結。史跡を火災のリスクから守り、よりクリーンで快適・安全に過ごせる取組みを進めています。



ZOZOマリンスタージアム(千葉県)

千葉市のランドマーク的存在であるZOZOマリンスタージアム。球場内のすべての喫煙所が加熱式たばこ専用になり、「煙のないスタジアム」となっています。



JR田町駅「加熱式たばこ専用エリア」(東京都)

JR田町駅西口の喫煙所を、煙の漏れない加熱式たばこ専用エリアに改修。東京都港区の「みなとタバコール」に基づき、吸う人も吸わない人も快適な空間となっています。

カフェ・カラオケチェーンなどの取組み

改正健康増進法の全面施行によって、飲食店も原則として全面禁煙となりました。加熱式たばこは飲食店でも技術的要件を満たした場所であれば、使用が認められています。

PMJは大手カフェチェーンやカラオケチェーン(カラオケ ビッグエコー、ジョイサウンド、コート・ダジュール、上島珈琲店、ドトールコーヒーショップ、エクセルシオールカフェ、銀座ルノアール、イタリアントマト、ウェンディーズ・ファーストキッチン、プロント、自遊空間、快活CLUBなど*)、ホテルチェーン、エンターテインメント施設をはじめ、多くの企業様のご賛同・ご協力を得て、全国約2,000か所の加熱式たばこユーザーのための喫煙環境づくりを整備しています。

*2026年3月時点



たばこハーム・リダクション

IQOSのリスク低減可能性の科学的実証

たばこ製品との違い

PMIの研究開発施設

日本におけるPMIサイエンス

研究開発への取組み

03

たばこハーム・リダクション

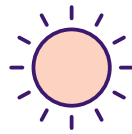
ハーム・リダクションとは

ハーム・リダクションとは、害を及ぼす行為そのものの阻止ではなく、引き起こされる害の低減を目的とした考え方です。ハーム・リダクションの例は、私たちの身近なところに存在しています。



例① 電気自動車

電気自動車は従来のガソリン車とほとんど同じように利用できますが、ガソリン車と同じ距離を走行したとしても、排気ガスを排出しない分、環境への影響が大幅に低減されます。



例② 日焼け止め

太陽光にさらされることが皮膚関連疾患や肌の老化などの原因になり得ることはよく知られています。しかし、日焼け止めやサングラスの使用により、リスクを低減させることが可能です。

行動そのものをやめることと同等ではありませんが、ハーム・リダクションの実践により害を低減し、自分自身や周囲に与える様々な影響を抑制することができます。

たばこハーム・リダクション

喫煙には、肺がんやCOPD（慢性閉塞性肺疾患）、CVD（心血管疾患）など重大な疾患を引き起こすリスクがあります。多くの国で喫煙率は低下しているものの、依然として多くの成人^{*1}が喫煙を続けていることも事実です。こうした状況に対し、PMIは紙巻たばこよりも喫煙関連疾患を引き起こすリスクが低く、かつ成人喫煙者^{*1}に満足してもらえるような代替品を提供したいと考えています。

紙巻たばこと比較して、よりリスクが少ない選択肢を提供することで、社会への悪影響を低減するという考え方を「たばこハーム・リダクション」と呼びます。これを効果的に実現するには、多くの成人喫煙者^{*1}により良い代替品を選んでいただけるような、多面的な働きかけが必要です。

例えば、製品が広く販売店などで扱われ、適切な価格で販売される手に入りやすいものであること、製品に関する正しい情報が発信されることなど、あらゆるステークホルダーとの連携と環境整備が重要になります。

成人喫煙者^{*1}に向けた多面的な働きかけ



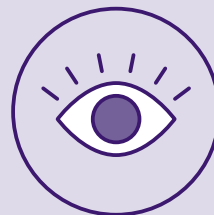
手に入りやすい

×



成人喫煙者^{*1}が満足する製品である

×



製品について正しい情報発信ができる

×



適切な値段と課税である

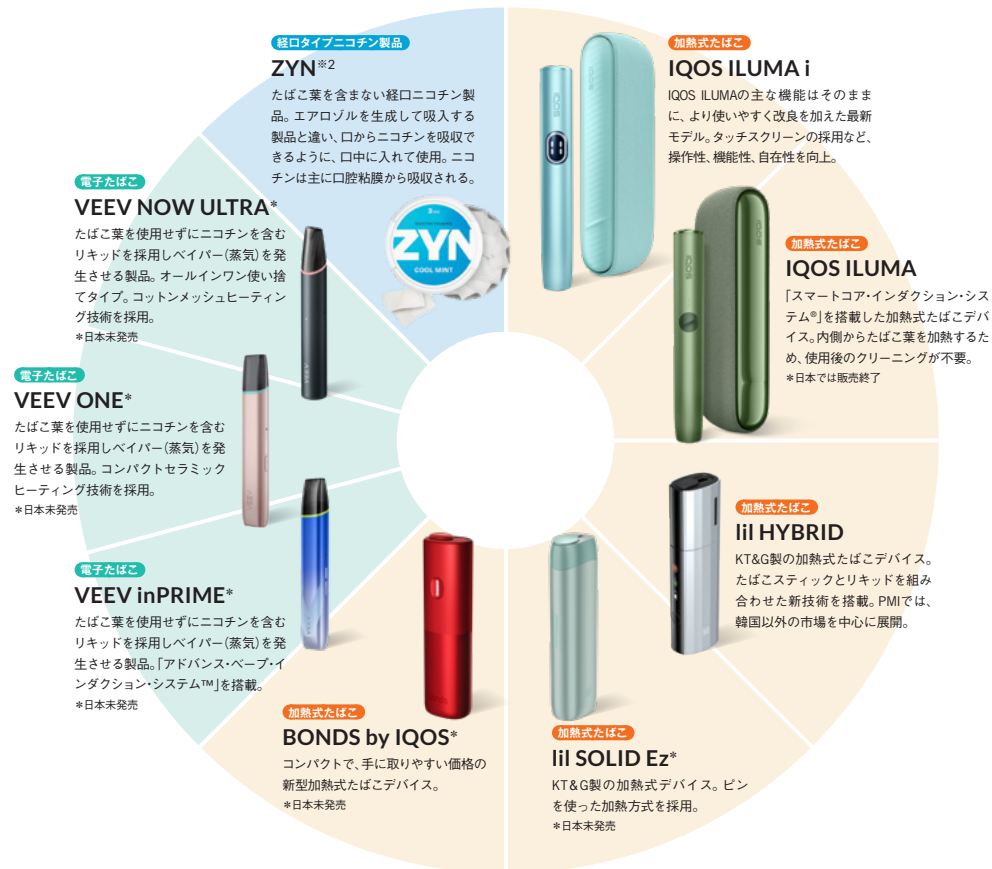
^{*1} 本資料における「成人」「成人喫煙者」は日本においては20歳以上を指します。

たばこハーム・リダクション

PMIのリスクを低減する可能性のある製品

私たちは、リスクを低減する可能性のある製品 (RRPs) ※1として、3つのカテゴリーを用意しています。

- たばこ葉を燃やさず加熱する「加熱式たばこ」
- たばこ葉を使用せず、ニコチンを摂取する「電子たばこ」
- たばこ葉を含まない「経口タイプニコチン製品」※2



“ニコチンは害”って本当ですか？

肺がんなど喫煙関連疾患の主な原因は、ニコチンではなく※3、紙巻たばこが燃焼することで発生する煙に含まれる「有害性成分」だと考えられています。燃焼をなくすことで紙巻たばこに比べて有害性成分の発生とリスクを低減することができます。

※1 RRP(リスクを低減する可能性のある製品)は、紙巻たばこの喫煙を継続した場合と比較して、同製品に切替えた成人喫煙者(日本においては20歳以上)にとって害のリスクが少なくなるか、少なくなることが見込まれるか、または少なくなる可能性のある製品を指すものとして使用している言葉です。開発、科学的評価、市販化といった異なる段階にある様々なRRPsが存在します。RRPsはたばこ葉を燃やさないで、紙巻たばこの煙に含まれる量と比較して、発生する有害および有害性成分ははるかに少なくなっています。 ※2 日本で販売されているZYN by IQOSは「経口タイプニコチン製品」の取扱いではなく、すべてたばこ葉を含む「オーラルたばこパウチ製品」となります。 ※3 ニコチンには習慣性があり、リスクフリーではありませんが、喫煙関連疾患の主たる原因ではないというのが、専門家(英国王立内科医協会、英国国立医療技術評価機構など)の一致した見解です。

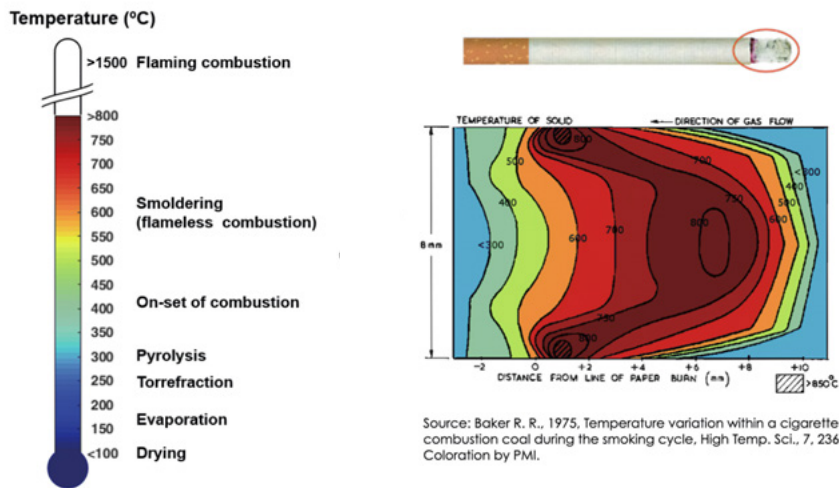
IQOSのリスク低減可能性の科学的実証

私たちは、紙巻たばこからIQOSに切替えることで、喫煙関連疾患を引き起こすリスクが低減するかどうかを実証するために、広範囲な科学的研究を続けています。

正確に加熱温度を制御する加熱式たばこ

紙巻たばこに火をつけると、燃焼温度は800度以上になります。この燃焼による高温で、多くの化学反応が生じ、有害成分を含む数多くの化学物質が発生します。

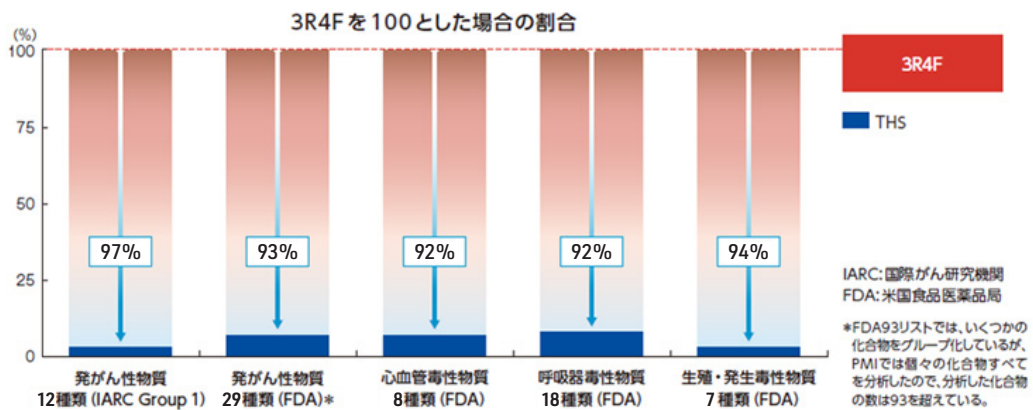
IQOSは、たばこ葉を燃やさず、燃焼に至らない温度で加熱します。このような低い温度では多くの化学反応が起こらず、発生するたばこペーパー（蒸気）に含まれる有害成分の量は、紙巻たばこの煙と比べて大幅に減少します。



有害成分の測定 — 紙巻たばこの煙との比較

紙巻たばこの煙とIQOSから発生するたばこペーパーの化学的分析を実施したところ、紙巻たばこの煙と比較して、IQOSから発生するたばこペーパーに含まれる有害成分の量が、平均して約94%低減されていることが分かりました。

◆ 紙巻たばこ (3R4F) の煙と比較した加熱式たばこ (THS) の蒸気に含まれる有害成分の平均低減率



出典：2023 Investor Day(2023年9月28日発表) 1) Schaller JP et al. Regul Toxicol Pharmacol. 2016, 81, Suppl 2: S27-S47. より作成

たばこ製品との違い

IQOSと紙巻たばこの違い

	IQOS	紙巻たばこ
燃焼	しない(加熱)	する
副流煙 (紙巻たばこの先端から立ち昇る煙)	出ない	出る
ニコチン	含む	含む
灰	出ない	出る
におい	少ない	ある
吸い口	紙フィルターを使用	紙フィルターを使用
たばこ葉使用	使用	使用
たばこの味わい	ある	ある

加熱式たばこと電子たばこの違い

加熱式たばこ「IQOS」は、電子たばこではありません。

加熱式たばこ	電子たばこ
IQOS専用たばこスティックはたばこ葉を使用しているので、財務省管轄のたばこ事業法の「製造たばこ」です。	たばこ葉が使われていないので、たばこ事業法の「製造たばこ」ではありません。
たばこ葉を電気で加熱して、ニコチンを含むたばこペーパー(蒸気)を発生させます。	たばこ葉を使用せず、フレーバーの入ったリキッドと呼ばれる溶液を電気で加熱し、発生する蒸気を吸いこむ製品です。
	日本で販売されている電子たばこは、ニコチンを含みません ^{※1} 。

加熱式たばこ「IQOS」は禁煙のための製品ですか？

加熱式たばこ「IQOS」は禁煙補助製品ではありません。

周囲の方々に気遣いながらよりクリーンな形でたばこを楽しみたいという成人喫煙者^{※2}向けの、紙巻たばこの代替となる製品です。

^{※1} ニコチンを含む電子たばこは、厚生労働省管轄の医薬品医療機器等法に基づく承認(有効性や安全性などの確認)が必要ですが、これまで国内で承認された製品はありません。
^{※2} 本資料における「成人喫煙者」は日本においては20歳以上を指します。

PMIの研究開発施設

PMIの研究開発施設

PMIは、研究開発拠点として、スイス・ヌーシャテルの「Cube」を中心に、生物学、物理学、電子工学、統計学、臨床科学、システム毒性学などの幅広い科学的・工学的専門分野に精通した科学者と技術者が、多様な国から集まっています。

RRPs=Reduced-risk products(リスクを低減する可能性のある製品)の研究開発費として多額の投資を行っており、研究結果は研究論文として、551件^{※1}を査読付科学雑誌へ公表し、専門家や規制当局に公開しています。



「Cube」外観



「Cube」内観



研究開発センターの科学者



研究開発の様子

RRPsへ研究開発投資



160億米ドル以上^{※2}

研究者の人数



1,600人以上^{※3}

研究開発投資額全体における煙の出ない製品への投資額の割合



煙の出ない製品関連における特許



約5,000件

出典：PMI Value Report 2025

※1 2008年～2025年に発表された当社の研究論文 ※2 2008年から2025年までに研究、製品開発、生産能力、科学的実証等に投資した金額 ※3 2025年に煙の出ない製品に携わった研究者や技術者の数 ※4 2025年の研究開発総額のうち、煙の出ない製品への費用が占める割合

日本におけるPMIサイエンス

PMJは、都内の実在する飲食店舗において、加熱式たばこ専用室の空気質および従業員の個人ばく露量に関する調査を実施しました*1。本調査は、加熱式たばこが使用される環境下での労働安全性を科学的に評価することを目的としています。

調査概要

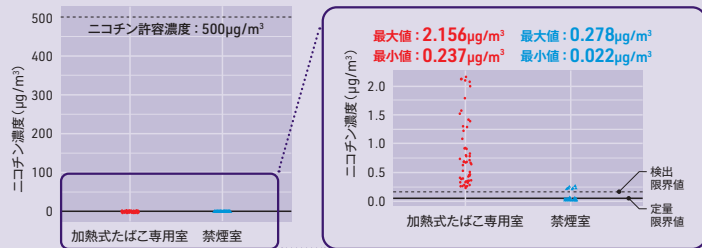
調査は、禁煙室と加熱式たばこ専用室を併設するカフェチェーン6店舗を対象に実施。空気中のニコチン濃度は静的ポンプで測定し、従業員の個人ばく露量は勤務中にポータブル装置を使用して測定しました。

調査結果

空気中ニコチン濃度は、すべての店舗で米国産業衛生専門家会議が定める許容濃度(500 $\mu\text{g}/\text{m}^3$)を大きく下回っていました。従業員の個人ばく露度も非常に低く、日本産業衛生学会の「化学物質の個人ばく露測定のガイドライン」に基づき、管理区分1A(極めて良好)に分類されました。

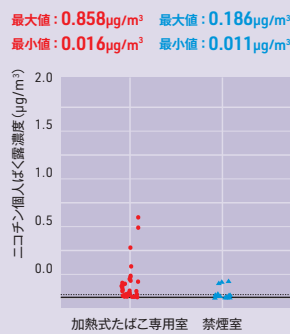
結果1 屋内空気質におけるニコチン濃度

調査を実施した全ての店舗において、禁煙室および加熱式たばこ専用室のいずれにおいても、「米国産業衛生専門家会議」が定めるガイドラインに示されるニコチン許容濃度*2：500 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を大きく下回っていることが確認されました。



結果2 従業員個人に対するニコチンばく露濃度*3

従業員個人へのニコチンばく露レベルは低く、日本産業衛生学会の「個人ばく露測定のガイドライン」による管理区分 1A:「極めて良好」の作業環境に分類されることが確認されました。



化学物質の個人ばく露測定のガイドライン (日本産業衛生学会)

管理区分	状況
1A	極めて良好
1B	十分に良好
1C	良好
2A	現対策の有効性を精査、さらなるばく露低減に努める
2B	ばく露低減対策を行う
3	ばく露低減対策を速やかに行う

出典：日本産業衛生学会：化学物質の個人ばく露測定のガイドライン 要約版より作成

ばく露低減の要因

- 以下の要因が、ばく露量の低減に寄与していると考えられます
1. 店舗の換気システムが良好であること
 2. 使用済みスティックの廃棄容器が適切に管理されていること
 3. 禁煙室と加熱式たばこ専用室が壁などで明確に区分されていること

法的留意点

調査結果にかかわらず、20歳未満の従業員が喫煙可能な室内に立ち入ることは、改正健康増進法により禁止されています。これは加熱式たばこ専用室にも適用されます。

*1 本調査は、PMIの資金提供により実施されました。出典：Maya IM et al. Occupational Exposure to Environmental Aerosols from Heated Tobacco Products in Japanese Catering Venues: a Pilot Study. ACS Chemical Health & Safety 2026, 33, 2, 275-289. *2 許容濃度：職場環境における労働者の健康障害を予防するための手引きとして規定された濃度で、同一環境下に8時間労働したことを想定した場合の閾値濃度 *3 ばく露濃度：呼吸や皮膚などを介して生体にさらされた化学物質の量を指す。

たばこ規制環境について

04

米国食品医薬品局へのMRTP申請^{※1} (FDA)

米国食品医薬品局(FDA)、 IQOSを「曝露低減たばこ製品」として許可

2020年7月7日、米国食品医薬品局(U.S. Food & Drug Administration; 以下FDA)は、PMIが提出した科学的検証データの審査を完了し、IQOSの「リスク修飾(軽減)たばこ製品申請(MRTP)」について「曝露(ばくろ)低減たばこ製品」として米国で販売することを許可しました。

IQOSは、同申請を通じて「曝露低減たばこ製品」として米国で販売を許可された、最初の電気加熱式たばこ製品です。このようなFDAの決定により、以下の対消費者コミュニケーションを付した形でIQOSを米国で販売することが可能となりました。

- IQOSはたばこ葉を燃やさず加熱する
- これにより、発生する有害および有害性成分の量が大幅に低減する
- 科学研究の結果、従来の紙巻たばこからIQOSに完全に切替えることで、成人喫煙者^{※2}の体内での有害および有害性成分への曝露が低減する

曝露低減とは、「紙巻たばこの喫煙と比較して、製品を使用する成人喫煙者^{※2}の体内で吸収される有害および有害性成分の数と量が低減している」ことを意味します。FDAは、PMIが申請において提出した科学的検証データでは、現時点では喫煙者の健康の「リスク低減」までは裏付けられていないが、「曝露低減」は裏付けられていると判断しました。FDAの決定は、IQOSは紙巻たばことは根本的に異なるたばこ製品であり、喫煙を続ける成人喫煙者^{※2}にとってより良い選択肢であることを示すものです。

米国食品医薬品局(FDA)とは

- FDAは、米国において、すべてのたばこ製品の製造や販売、流通の規制を行う米国の政府機関です。
- 米国は、たばこ規制の法的枠組みにおいて、「リスク修飾(軽減)たばこ製品(MRTP)」というカテゴリーを有する、世界で唯一の国です。
- リスク低減あるいは曝露低減に関する対消費者コミュニケーションを表示する場合には申請が必要となり、広範囲な科学的データに基づき厳格な審査が行われます。

IQOS申請の経緯

申請は、IQOSデバイスおよび3種類のヒートスティック(マールポロ・ヒートスティック、マールポロ・スムーズ・メンソール・ヒートスティック、マールポロ・フレッシュメンソール・ヒートスティック)について行われました。



※1 2025年12月時点 ※2 本資料における「成人喫煙者」は日本においては20歳以上を指します。 ※3 外部専門諮問委員会

日本におけるたばこ規制環境

たばこ製品への「注意文言」表示

「たばこ事業法施行規則の一部を改正する省令(財務省令第4号)」(令和元年6月14日公布、施行)により「注意文言」などの内容や表示方法が変更されました。この改正により、加熱式たばこに関する注意文言が新設され、タール量およびニコチン量を表示する場合の注意文言表示が義務付けられました。また、注意文言の表示面積は、主要面において、従来の30%以上から50%以上に拡大されました。



※参考URL: 財務省 財政制度等審議会 たばこ事業等分科会(答申・報告書等)
https://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-of_tobacco/report/index.html

改正健康増進法の施行

2020年4月に全面施行された改正健康増進法は、望まない受動喫煙の防止を図るため、多くの方が利用する施設の区分に応じ、施設の一定の場所を除き喫煙を禁止するとともに、管理権原者が講ずべき措置などについて定めたものです。これにより、多くの方が利用するすべての施設が原則屋内禁煙となり、喫煙を認める場合は各種喫煙室の設置が必要となりました。

PMJは新たな社会的要請に即した喫煙所を整備するとともに、たばこの煙のないよりクリーンな環境を整備するため、加熱式たばこ専用喫煙室の設置を推進しています。(PMJの取り組み紹介はP.14へ)

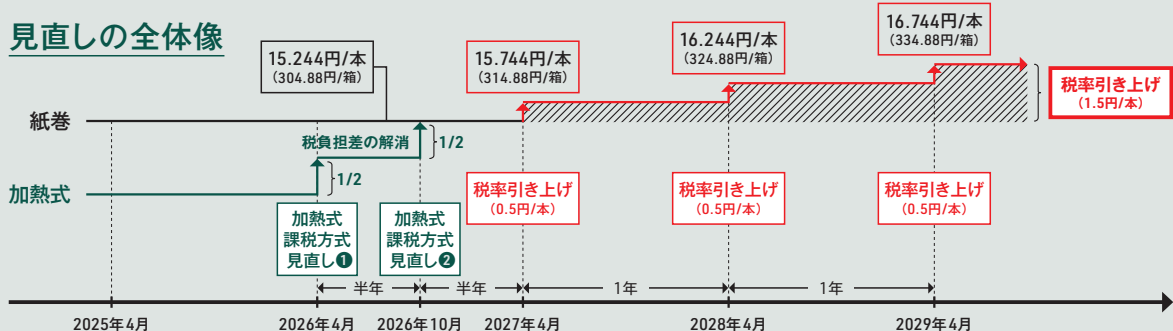


加熱式たばこに係る課税方式の見直し*

政府は税込確保と税体系の「公平性」を目的に、加熱式たばこと紙巻たばこの間の税負担差を解消する方針を決定しました。これは防衛力強化に係る財源確保のための税制改正の一環です。今回の防衛財源確保に伴う税制改正で、加熱式たばこの税率は2026年4月と10月の2段階で紙巻たばこと同水準に引き上げられ、加熱式たばこの従価課税は廃止され本数を基準とした課税となります。その後、2027年から2029年にかけて、すべてのたばこ製品で毎年0.5円/本の追加増税が予定されています。

※参考URL: 財務省HP「たばこ税等に関する資料」 https://www.mof.go.jp/tax_policy/summary/consumption/d09.htm

見直しの全体像



(備考) 上記の税率は、国税であるたばこ税およびたばこ特別税、地方税である道府県たばこ税および市町村たばこ税の合計額であるが、税率引上げは国税のみです。

IQOSの概要

スマートコアスティック®の技術

IQOS ILUMAシリーズ

製品ラインアップ

IQOSの販売場所・サポート

lil HYBRID™3.0

ZYN by IQOS

IQOSおよび煙の出ない製品について

05

IQOSの概要

IQOSについて

IQOSは、企業ビジョンである「煙のない社会」の実現に向けて開発されたRRPs※1製品です。紙巻たばこは異なり、たばこ葉を燃焼させずに加熱することで、火を使わず、灰や副流煙※2を発生させません。たばこの煙によるにおいも少なく※3、消し忘れややけどの心配が少ないことも特長です。

専用のたばこスティックを加熱することで、ニコチンを含む風味豊かな「たばこペーパー(蒸気)※4」を発生させ、たばこ葉本来の香りと味わいを引き出します。口から吐き出されたペーパーは素早く消えるため、紙巻たばこに比べて周囲の空気への影響が少ない傾向にあります。

IQOSをはじめ、電子/加熱式たばこ、その他たばこの代替製品は消費財の新しい分野です。その分野を先導する当社は、最先端の製品開発力と科学的実証を通して、成人喫煙者※5の嗜好と規制を満たす多様な製品ポートフォリオの構築を目指しています。



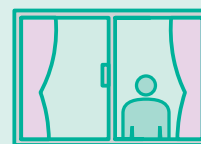
火を使わない



灰が出ない



煙においが少ない※3



周囲の空気を与える影響が少ない

名称の由来

IQOSという名称は、現代的なテクノロジーを想起させるような音の響きを意識して名付けました。短い語数でネーミングすることで、人々が覚えやすく、どの言語圏でも発音しやすい名称にしています。

IQOSの販売拡大と展開

2014年11月に、日本(名古屋)とイタリア(ミラノ)で先行販売を開始。その後、日本では2015年に東京をはじめとした一部の地域での販売を開始し、2016年から全国に展開しました。現在では、日本をはじめ、スイス、イタリア、韓国などの世界約80市場で展開しています。

※1 RRP(リスクを低減する可能性のある製品)は、紙巻たばこの喫煙を継続した場合と比較して、同製品に切替えた20歳以上の喫煙者にとって害のリスクが少なくなるか、少なくなるが見込まれるか、または少なくなる可能性のある製品を指すものとして使用している言葉です。開発、科学的評価、市販化といった異なる段階にある様々なRRPsが存在します。RRPsはたばこ葉を燃やさないで、紙巻たばこの煙に含まれる量と比較して、発生する有害および有害性成分ははるかに少なくなっています。 ※2 副流煙とは、火のついたたばこの先端から出る煙を指します。 ※3 2020年11月から2021年3月までに、過去に紙巻たばこを吸ったことのある合計674人のIQOSユーザーを対象にイタリアと日本で実施された調査 ※4 たばこペーパーとは、たばこ葉を加熱した際に発生する蒸気のことを指します。主な成分は水・グリセリン・ニコチンです。 ※5 本資料における「成人喫煙者」は日本においては20歳以上を指します。

スマートコアスティック®の技術



スマートコアスティック®とは

「スマートコア・インダクション・システム®」に対応した、IQOS ILUMAシリーズ専用のたばこスティックです。IQOS ILUMAシリーズとの組み合わせで、新しいたばこ体験を提供します。

スティック内部にステンレススチールでコーティングした金属製の誘熱体を内蔵し、内側からムラなくたばこ葉を加熱。ブレードを使用しないので、ホルダーの耐久性にも貢献します。先端はフロントシールで密閉されているため、残りかすが出ず、使用後もホルダーが清潔に保たれます。



ブレードがなく
高い耐久性



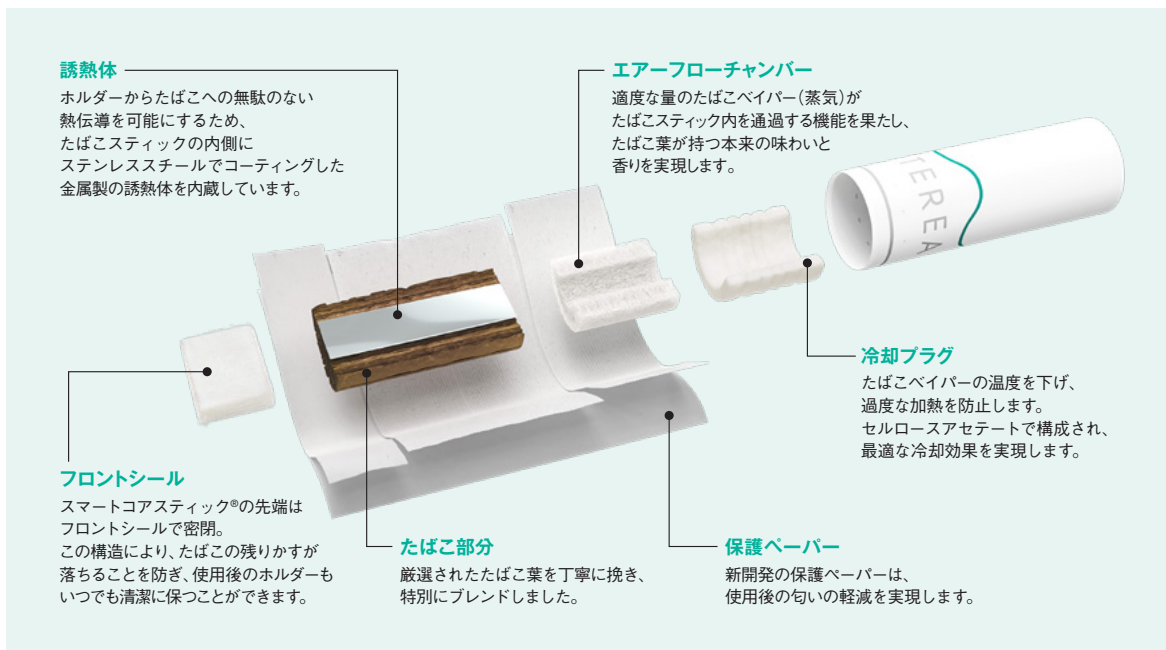
残りかすが
出ない



使用後の
お手入れ不要

特別にブレンドされたたばこ葉を使用し、さらにエアフローチャンバーを搭載することで、たばこ本来の旨みを逃すことなく最大限に引き出し、ふくよかな味わいと香りを実現しています。

スマートコアスティック®の構造



IQOS ILUMAシリーズ

IQOS ILUMA i

IQOS ILUMAシリーズの最新モデルである「IQOS ILUMA i」は、タッチスクリーンを備えた最新モデル。残りの使用時間や加熱の進行状況などを一目で確認できるほか、ポーズモードやフレックスパフ※1※2などの新たな機能を搭載しています。

4つの新機能



タッチスクリーン

使用時間や使用回数の残り、加熱ステータスなどを一目で確認できます。



ポーズモード

使用中に最大8分の一時停止ができ、中断したところから再開が可能です※3。



フレックスパフ

初期機能の14口(パフ)に加えて、最大4口(パフ)まで追加できます※2。



フレックスバッテリー

IQOSアプリを使用して、ホルダーのバッテリーモードの設定変更が可能です。



IQOS ILUMA i PRIME

スタイリッシュなデザインで新機能が詰まった最上位モデル

- ・最大3本連続使用が可能※4※5
- ・アルミ製の本体とラップカバーの上質なデザイン
- ・タッチスクリーン搭載
- ・ポーズモード搭載
- ・フレックスパフ機能搭載



IQOS ILUMA i

お馴染みのデザインで新機能が詰まった定番モデル

- ・最大3本連続使用が可能※4※5
- ・片手で開閉可能な側面ドア
- ・タッチスクリーン搭載
- ・ポーズモード搭載
- ・フレックスパフ機能搭載



IQOS ILUMA i ONE

20本連続使用が可能なオールインワンモデル

- ・20本連続使用が可能※6
- ・フレックスパフ機能搭載

スペックシート

	IQOS ILUMA i PRIME	IQOS ILUMA i	IQOS ILUMA i ONE
タッチスクリーン	○	○	
ポーズモード	○	○	
フレックスバッテリー	○	○	
フレックスパフ	○	○	○
オートスタート	○	○	○
連続使用	最大3本	最大3本	20本

※1 フレックスパフ機能が失われても、製品自体の機能には影響を及ぼしません(保証対象外)。 ※2 フレックスパフの作動は個人の使用パターンによって異なり、毎使用時に作動するとは限りません。システムにより制御されているため、ご自身で開始することはできません。作動した場合、使用開始から6分間以内であれば初期設定14口(パフ)に加えて、さらに4口(パフ)まで使用できます。ポーズモードを使用した場合は作動しません。 ※3 パフォーマンスモード設定中のみで、最初の3分間または8口(パフ)に達する前に一時停止が可能。一時停止した場合、一時停止をしたスティックを含めて2本まで連続使用可。そのうち、ポーズモードは1回のみ使用可能 ※4 バッテリーの状態または使い方によっては2本連続使用のみとなります。 ※5 3本連続使用ができなくても、製品自体の機能には影響を及ぼしません(保証対象外)。 ※6 フル充電されたホルダーで20本の連続使用が可能

製品ラインアップ

IQOS ILUMAシリーズ専用たばこスティック® ※2026年4月時点

TEREA (テリア) 26銘柄

クラシック レギュラー	フレーバー系 レギュラー	クラシック メンソール	フレーバー系メンソール	カプセル入りメンソール
リッチ レギュラー 強さとコクのある濃厚な味わい 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	ルビー レギュラー 高級ジュエリーに似せたベリーの味わい 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	ブラック メンソール 突き抜ける強冷メンソール コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★	ブラックパール メンソール 強冷メンソール×爽やかなペリーの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★	ブライト メンソール 爽快メンソール×グリーンフルーの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★
レギュラー 濃厚な味わいと上品な風味 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	バナナスト レギュラー 香り豊かでまろやかな味わい 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	メンソール 深みのある爽快メンソール コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★	ブラックアイロ メンソール 強冷メンソール×爽快ストラスの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★	フュージョン メンソール 爽快メンソール×フローラルの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★
スムーズ レギュラー コクと香り豊かな味わい 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	ウォーム レギュラー 温かさが広がるまろやかな味わい 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	メンソール 爽やかな味わいと上品な風味 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	ブラックルビー メンソール 強冷メンソール×爽やかなペリーの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★	アイロ メンソール 爽快メンソール×爽快ストラスの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★
クリア レギュラー 繊細な味わいと上品な風味 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	メンソール 爽やかな味わいと上品な風味 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	ブラックサンシャイン メンソール 強冷メンソール×爽やかなペリーの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★	トロピカル メンソール 爽快メンソール×南国フルーツの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★	メンソール 爽やかな味わいと上品な風味 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★

SENTIA (センティア) 18銘柄

レギュラー	フレーバー系 レギュラー	メンソール	カプセル入りメンソール	フレーバー系メンソール
ディープ ブロズ 濃厚な味わいと上品な風味 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	スムーズ ゴールド 繊細な味わいと上品な風味 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	スムーズ バイオレット 高級ジュエリーに似せたペリーの味わい 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	パール カプセル フルービーの爽やかな味わいと爽やかなペリーの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★	アイシー パープル 強冷メンソール×メロウフルーの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★
ピュア ティーク 丸みのあるまろやかな味わい 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	クリア シルバー 繊細な味わいと上品な風味 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	フロスト グリーン 爽やかな味わいと上品な風味 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★	フレッシュ エメラルド 爽やかな味わいと上品な風味 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★	アイスリード 強冷メンソール×チェリーの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★
バランス アイロ マイルドで爽やかな味わい 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	メンソール 爽やかな味わいと上品な風味 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	クール ジェイド バナナの取れたメンソール コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★	フレッシュ パープル 爽快メンソール×メロウフルーの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★	ジュシュー レッド 爽快メンソール×ゼラニウムの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★
メンソール 爽やかな味わいと上品な風味 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	メンソール 爽やかな味わいと上品な風味 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★	フレッシュ エメラルド 爽やかな味わいと上品な風味 強さ: ★★★★★ コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★	アイスリード 強冷メンソール×チェリーの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★	ジュシュー レッド 爽快メンソール×ゼラニウムの香り コク: ★★★★★ 香り: ★★★★★ メンソール感: ★★★★★

※フレーバースケールは2026年4月現在日本で発売されているIQOS専用たばこの銘柄をベースとした比較であり、銘柄の変更により、予告なく変更される可能性があります。

IQOSの販売場所・サポート

販売場所

IQOSとIQOS専用たばこスティックは、現在、以下の場所で販売しています。 ※2026年4月時点

- IQOSオンラインストア
- 全国4店舗のIQOSストア
- 全国のIQOSショップ
(ヤマダデンキー一部店舗、ビックカメラ一部店舗)
- 全国のIQOSコーナー
(ドン・キホーテ系列一部店舗他)
- (在庫状況に応じて) 選定されるたばこ取扱店
- コンビニエンスストア

IQOSストア

20歳以上の喫煙者にIQOSの魅力を深くご理解いただくための公式店舗です。現在、全国4都道府県に4店舗を展開しています。

店内では、IQOSキットや専用たばこスティックの販売はもちろん、IQOSを体験できるラウンジ、製品を楽しみながら理解を深められるコンテンツをご用意。一部店舗には、会員および製品登録^{*1}をされた20歳以上の喫煙者向けプレミア・ラウンジも設置しています。さらに、IQOSのメンテナンスや修理にも対応しています。



IQOSストア 札幌

IQOSストア一覧

IQOSストア 札幌

北海道札幌市中央区北1条西3-3 敷島北一条ビル1階、2階
TEL : 011-223-2737

IQOSストア 名古屋

愛知県名古屋市中区栄3-4-6先 サカエチカ内
TEL : 052-684-6024

IQOSストア 銀座

東京都中央区銀座2-4-18 アルポーレ銀座
TEL : 03-3538-5785

IQOSストア 心斎橋

大阪府大阪市中央区西心斎橋2-2-3
TEL : 06-6212-5800

お電話やチャット・メールでもIQOSユーザーをサポート

アフターサポートは、お電話・チャット・メールにてお問い合わせ対応をしております。

- IQOSサポートページURL : <https://jp.iqos.com/support>
- IQOSカスタマーセンター : ☎0120-190517 (営業時間 9:00~21:00)

*1 IQOS ILUMA シリーズ / iil HYBRID™ の製品登録がある方 (ILUMA以前の旧モデルのみの製品登録がある方は対象外)

lil HYBRID™ 3.0



3つの温度を選べる加熱モードを新搭載

lil HYBRID™(リル ハイブリッド™)は、KT&G製の専用たばこスティックとリキッドを組み合わせ、ハイブリッドテクノロジーによってたばこペーパー(蒸気)を発生させる、煙の出ない加熱式たばこデバイスです。

最新モデル「lil HYBRID™(リル ハイブリッド™)3.0」では、3段階の温度を選べる加熱モード、LEDカラー採用のステータスディスプレイ、最大2分間の一時停止機能、振動設定など4つの新機能を搭載。操作性に優れ、ユーザーにストレスを感じさせない設計が特長です。

KT&Gとの協働と対象製品の日本市場への導入は、企業ビジョンである「煙のない社会」を実現するための、拡大と多様化戦略に沿うものです。



色:ピアンカ ホワイト、ノール ブラックの2色

ステータスディスプレイ



使える回数やリキッド残量をカラーでわかりやすく表示

オートスタート



lil HYBRID™専用たばこを挿入すると自動で加熱開始

クリーニング不要



定期的なクリーニングが不要※1

最大2分間の一時停止機能



一時停止して中断したところから再開可能※2

専用たばこスティック4銘柄+リキッドカートリッジ1銘柄^{※3}



MIIX
アイス

メンソール感：
★★★★☆



MIIX
ミックス

メンソール感：
★★★★☆



MIIX
アイスプラス

メンソール感：
★★★★☆



MIIX
ベルベット

メンソール感：
★★★★☆



リキッドカートリッジ(全フレーバー共通)

※1トラブルシューティングの場合は、クリーニングが必要です。

※2一時停止中もバッテリーは使用されます。そのため、一時停止を使用した回数に応じて満充電で使えるスティックの数が減る可能性があります。

※3 lil HYBRID™3.0を使用するには、lil HYBRID™専用たばこスティックとリキッドカートリッジが必要です。デバイス自体を破損させる可能性があるため、MIIXたばこスティックを、IQOSデバイス(IQOS ILUMAシリーズおよびそれ以前のモデル)では、使用しないでください。

ZYN by IQOS



新感覚のオーラルたばこパウチ

ZYN(ジン) by IQOSは、小さなパウチを口に含んで楽しむオーラルたばこパウチ製品です。

使い方はとてもシンプルで、パウチを上くちびるの裏に挟むだけ。紙巻たばこや加熱式たばこのように燃焼や加熱を必要とせず、煙やそのにおいも発生しないため、好きなとき、好きな場所で周囲に配慮しながら、快適に使用できます。

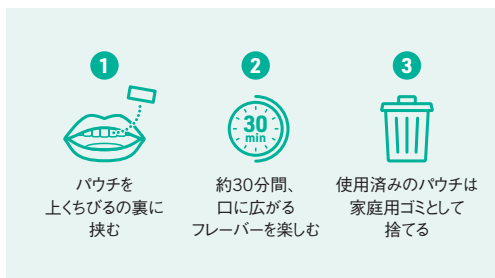


20歳未満の者の使用は、法律で禁じられています。
妊娠中のかぎたばこの使用は、妊娠高血圧症候群、早産や出生体重の減少のおそれがあります。

「LOW」の表現は、健康への悪影響が他製品より小さいことを意味するものではありません。

内容量：12パウチ

ZYNの使い方



高品質なたばこ葉を刻んだ粉末、たばこ葉由来成分と、味わい豊かなアロマを配合。上くちびるの裏に挟むだけで、口内に広がるフレーバーと満足感が約30分間持続します。

名前の由来 … 覚えやすく、発音しやすい名称として「ZYN」が採用されました。

4つの味わい豊かなフレーバーと2つの強さ

ほどよい刺激感のZYN Low
しっかりした刺激感のZYN Medium



クールミント
すっきりとした爽やかなミントの味わい

Low Medium



スペアミント
清涼感ある、まろやかなスペアミントの味わい

Low Medium



アップルミント
すっきりとした爽やかなリンゴの味わい

Low Medium



ピーチ
フルーティーなピーチの味わい

Low Medium



PHILIP MORRIS JAPAN

フィリップ モリス ジャパン合同会社

〒100-6190

東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー26階

報道関係者用
お問い合わせ先

フィリップ モリス ジャパン合同会社 広報事務局(電通PRコンサルティング内)
野澤・飯村・柏木 ☒ pmj-pr@group.dentsuprc.co.jp